

## 令和で初めてのイタリアン講座



本格的な梅雨を迎えておりますが、九州地区では7月の降雨量を一日で降るなど、大きな災害が予測される中で、小雨模様の玉縄学習センター料理実習室で、18名の参加者が申し込まれました。

本日は、2011年9月の初回に、新しい料理講座を立ち上げた際、参加していただいた「河崎さん」が、8年ぶりに皆さんの輪に入って、楽しんでいただけたことが大きな話題となりました。

朝日新聞の5月19日の朝刊、「男のひといき欄」に、素晴らしい寄稿文が掲載され、何万通の称賛のツイッターが舞い込み、引き続き、担当記者の取材などで、一躍有名になったことは、会員の皆さんがご存知のとおりですが、快く出席され、皆さんと共に包丁さばきも半端ではなく、熱心に先生のお話しにも耳を傾け、3時間に亘ってお元気そのものでした。

7月25日開催予定の「井戸端ミュージック」にも、参加はOKで、「朝からOK倶楽部」で鍛えた喉を披歴してくださるなど、齢89歳とは思えぬ身のこなし方などにも、驚嘆しております。

更には、初回から連続参加されている「出口さん」も、体調が芳しくない中で、今回も参加され、皆さんから「健康への大きな免疫力」を頂くのだと、精力的に取り組まれていました。

小林先生のいつも変わらぬ、実に懇切丁寧な教え方が、受講者の皆さんにも、「イタリアン料理」を学びたい気持ちがあるのでしょうか！ 前向な雰囲気は長続きのバックボーンと思います。

これからも、「イタリアン料理」の良さを、会員の皆さんには、積極的にPRするなど、関心を持っていただくような内容を織り込んで、広報活動を取り進めたいと考えています。